

## 令和5年度 医療と介護の連携セミナー開催要領

### 1. 開催趣旨

我が国では、高齢者の4人に1人が認知症又はその予備群と言われており、認知症は、今や誰もが関わる可能性のある身近な病気となっている。

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するためには、認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人に寄り添いながら、認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができるよう、環境整備を行っていくことが求められている。

そのため、認知症への理解を深め、認知症について考える機会とするため、認知症をテーマとした映画上映会および講演会を実施する。

### 2. 主催

一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団

### 3. 日時

令和5年4月20日（木） 13時～16時

### 4. 事業内容

(1)受付・・・・・・・・12時～

(2)映画上映・・・・・・・・13時～14時45分

ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします～おかえりお母さん～」

(3)講演・・・・・・・・15時00分～16時（講演50分、質疑応答10分）

テーマ：認知症の理解を深める講演会

内 容：認知症について、家族の思い、これから介護される方へのメッセージ等

講 師：映画監督 信友 直子 氏

### 5. 上映作品概要

東京で働くひとり娘の「私」は、広島市呉市に暮らす90代の両親を1作目完成後も取り続けた。2018年。父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが母の認知症は進行し、さらに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて母に面会するため足を運び、励まし続け、いつか母が帰ってくるためのためにと98歳にして筋トレを始める。その後、一時は歩けるまでに回復した母だったが新たな脳梗塞が見つかり、症状は深刻さを極めていく。そんな中、2020年3月に新型コロナ感染が世界的に拡大。病院の面会すら困難な状況が訪れる。それでも決してあきらめず奮闘する父の姿は娘に美しく映るのだった。

上映時間・・・・・・・・101分 上映方法・・・・・・・・日本語字幕付きで上映。

6. 会場

インテックス大阪6号館ホールG (バリアフリー2023 会場内)  
(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)

7. 募集定員

100名 ※先着順とし、定員に達し次第締め切る。

8. 参加費

無料 ※事前申込(登録)とする。

9. 申込方法

必要事項(氏名・連絡先)を明記のうえ、下記「バリアフリー2023」公式サイト上の「講演・セミナー」申込フォームから申し込む。

バリアフリー2023 公式サイト <https://www.tvoe.co.jp/bmk/>

10. 申込期間

令和5年2月下旬～ ※先着順とし、定員に達し次第締め切る

11. 返信方法

申込受付後、順次メールで返信する。

12. 広報計画

(1) 募集チラシの配布

- ・財団研修事業、大阪府社会福祉会館
- ・その他

(2) 関係機関、団体ホームページ等への掲載等

- ・バリアフリー2023HP、メルマガ等
- ・財団ホームページ
- ・その他